

事業番号	04 09 22	事業改善シート (26年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	総合リハビリテーションセンター運営事業				担当課	部局	健康福祉部	
						課・室	障がい者支援課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 2 障がい者支援の充実			実施期間	S 23 ~		

1 事業の概要

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> 更生相談から就労支援まで一貫した総合リハビリテーションセンター 脊椎・脊髄疾患の高度専門医療センター 高次脳機能障害者の自立支援センター 身体障害者手帳の発行・交付センター 医療と障害者支援施設等が一体化した障害福祉サービスセンター 		
現状 (予算編成時)	障がいのある方々の様々な相談に応じるとともに、医師をはじめ専門スタッフが一致協働して、患者や施設利用者の疼痛・痙性の軽減、身体における麻痺レベルの改善・回復の支援、日常生活動作の高位復帰、設定した目標への到達など、社会生活への早期復帰を目指して支援を行っている。		

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 ・身体障害者更生相談所は設置義務(身体障害者福祉法第11条第1項)。 ・更生相談業務と連携した質の高い医療・福祉サービスを提供するため。
	県民との協働による実施：実施は困難	

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)			
	<ul style="list-style-type: none"> 総合リハビリテーションセンター使用料収入額:12億円以上 医療収入の確保(病院職員給与費の1.8倍以上) 病床利用率:75%以上 施設利用率:81%以上 			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H26事業実績	H26 (当初) H26 (決算) H27 (当初)
	肢体に障がいのある方等の社会生活への早期復帰を目指した支援	直接	・障害者支援施設運営事業 ・補装具製作施設運営事業 ・病院運営事業	779,390 844,813 878,417
合計			779,390 844,813 878,417	

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算	856,405	750,611	779,390	878,417
	補正予算	1,236	24,868	78,525	
	合計(A)	857,641	775,479	857,915	878,417
	Aの財源				
	一般財源	1,236	6,707		
	県債	108,000			
	国庫支出金	1,086	1,086	1,086	1,086
	その他	747,319	767,686	856,829	877,331
決算額(B)	838,891	766,173	844,813		
概算人件費					
職員数(人)	135.00	136.00	133.00	134.00	
概算人件費(C)	1,114,830	1,123,088	1,098,314	1,106,572	
概算事業費(B(A)+C)	1,953,721	1,889,261	1,943,127	1,984,989	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
総合リハビリテーションセンター使用料収入	12.8億円	12億円以上	14.4億円	達成	13億円以上
医療収入の確保(病院職員給与費の1.8倍以上)	1.9倍	1.8倍以上	2.1倍	達成	1.9倍以上
病床利用率	75.5%	75%以上	78.3%	達成	76.0%
施設利用率	75.0%	81%以上	77.8%	未達成	80.0%

目標に対する成果の状況	施設利用率は、目標達成できなかったが、その他の項目については、施設利用手術件数の増加や利用者の増加により目標を達成することができた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない	<input type="checkbox"/> 事業を見直して実施	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	身体障がい者のための相談、判定、医療から自立訓練、職業訓練を行う県内唯一の複合施設として、障がい者の社会復帰、在宅復帰の総合的な支援を行う。また、増加する高次脳機能障害者の支援拠点施設として中心的な役割を果たす。		